

キャラクター名
月代 大雅

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ	ワークス	不良高校生	カヴァー	不良
	キュマイラ				
オプション		年齢	18	性別	男
覚醒	死	衝動	吸血	初期侵食率	40%
出自	資産家	経験	屈辱	邂逅	仮面の少年

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	6	1	0			7	行動値	5
感覚	0	0	0	2		2	(非装備時)	5
精神	0	0	0	1		1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	7r+6		28		9+8+3+8
素手(100up)	白兵	7r+6		31		10+8+3+10
		0				
ダメージ計算	白兵	7r+6		83		28+25+40

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウォーモンガー	
リーサルサイン	
リスクジャンキー	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 羅刹	P	N		
ミレイユ・オランジュ: 白	P 誠意	N 隔意		
すさのを: 黄	P 遺志	N 不快感		
桜庭 春陽	P 好奇心	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
フルパワーアタック	5	4	セット	至近	自身	自動	80	
効果: A+Lv*5 ラウンド間								
ターゲットロック	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果: A+Lv*3 シーン間対象のみ								
攻性変色	5	3	セット	至近	自身	自動	リミット	
効果: A+Lv*5 ↑に加算								
剛神獣化	4	6	マイナー	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 素手A+Lv*2。装甲+Lv*3。シーン間								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手A+Lv+8 シーン間								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動可能								
コンセ: キュマ	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C-Lv								
鬼の一撃	1	2	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果: 相手ガード時、A+Lv*5								
復讐の刃	3	6	オート	至近	単体	対決	-	
効果: C-Lv 対象はリアクション不可								
飢狼の爪	1	3	オート	視界	単体	自動	80	
効果: 対象のダメージ+自身の素手分。同エンのみ								
狩りの統率者	1	4	オート	至近	範囲(選)	自動	-	
効果: タゲロの効果を選択対象にも付与								
血染めの獣	2	4	オート	至近	自身	自動	吸血120	
効果: +10*3まで								
怪獣撃	1	6	メジャー	視界	単体	判定	100	
効果: 組み合わせ白兵攻撃の射程を視界へ								

力が欲しい。
圧倒的に相手を一方的に屠り、残酷なまでに優位に立てる存在
オーヴァードになりたかった
裕福な家庭に生まれ、生まれながらに優位に立っていた
自分の欲を満たし、我を通す生活。天狗になっていたのだ
だが、今の社会で彼は弱者である
目覚めないレネグイド。他者のそれを欲するも手に入らない
現状の自分の立場を理解してしまう学校や公共施設を嫌うようになる
裏の道で覚醒の情報を集めるも望みの物は手に入らず。時間だけが無駄に過ぎていく
喧嘩をしても非オーヴァードだけを相手にするしかない、勝っても満たさせない
彼はUGNのテロ現場に足を運ぶようになった
力への憧れ、その力を持ちながら信念を唱え続ける弱者に己を重ね
案外、不意の事故で死に、覚醒しないかと心の底で思っているのかも知れない

そんな青臭い青年
青年は強者の世界へと戻った。
だが、満たされるはずの彼の手からいくつも零れ落ちたモノがある。
今一度彼は思う。自分は何がしたいのか。何を思って前へ進むのか。
迷うことのなかった獣の初めての自問。行く先はどこへ向かうか

